

## 全国初の「動物保健衛生所（仮称）」をみやま市に設置!!

服部誠太郎福岡県知事は、令和4年4月8日（金）臨時記者会見を行い、みやま市に全国初の「動物保健衛生所（仮称）」を設置することを発表されました。

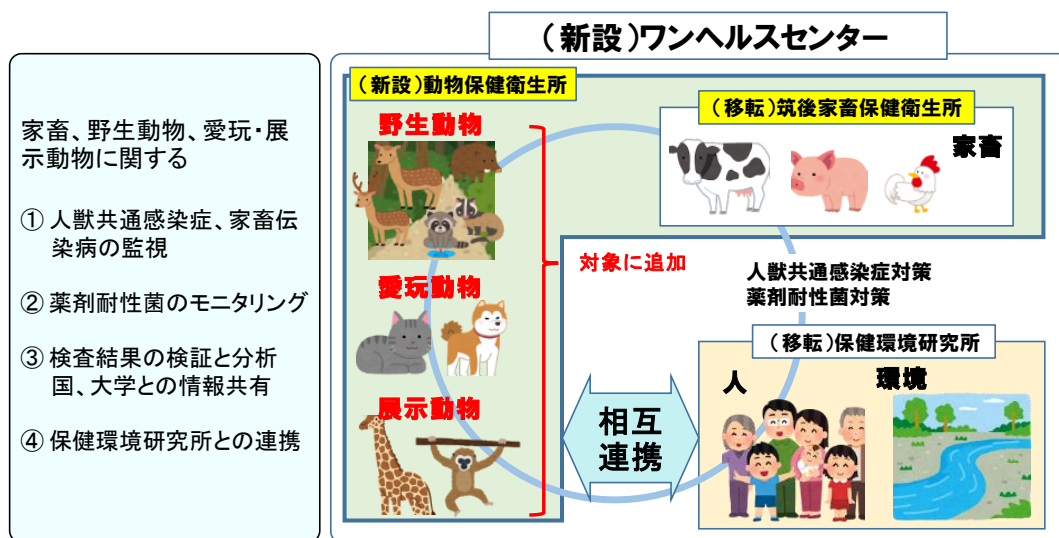
ワンヘルスの取組を加速するため、筑後家畜保健衛生所を移転し機能が拡充されます。

新型コロナウイルス感染症や、マダニを介して広がる感染症（SFTS）は動物由来の人獣共通感染症です。これらの人への感染を防ぐためには、動物全体の感染状況を把握する必要があります。

しかしながら、現状では、動物の病気の発生状況は、家畜については、家畜保健衛生所が病気の予防や監視を行っているものの、愛玩動物や展示動物については、統計的に把握されておらず、野生動物については、ほとんど把握されていません。

こうした状況を受け、日本獣医師会では、長年にわたり、ワンヘルスの推進のため、動物全般の保健衛生を担う機関の設置を国に要請してきたところですが、今回、全国で唯一、ワンヘルスを推進する条例を持つ福岡県が、国に先駆けて、各種動物の病気の動向を一元的に把握し、その予防に役立つ「動物保健衛生所（仮称）」を設置することになりました。

### 動物保健衛生所（仮称）の主な業務内容



建設地については、「ワンヘルスセンター」の中核をなす機関を集積し、人獣共通感染症の発生状況等の情報共有や施設の共同利用、試験・研究への協力などの連携を図るため、保健環境研究所の移転先である、みやま市の「保健医療経営大学敷地」に決定されました。

これにより、福岡県が国立感染症研究所と共同研究を行うこととされている野生動物及び愛玩・展示動物に関する人獣共通感染症の国内監視体制の構築といった先進的な調査研究や専門人材の育成など、ワンヘルスセンターとしての取組が一層加速されることになります。

【建設地】 保健医療経営大学敷地（みやま市瀬高町高柳960-4）

- 【概要】
- ・敷地面積 100,414平方メートル
  - ・現所有者 （土地）みやま市、（建物）学校法人ありあけ国際学園

【位置図】



九州自動車道 みやま柳川 I Cより車で約15分  
JR南瀬高駅より徒歩で約15分

令和4年4月9日 土曜日 西日本新聞

## みやまに動物保健衛生所

県が開設へ。ペットなども対象に

動物保健衛生所は、筑後市の筑後家畜保健衛生所を移転する形で設置。同衛生所は現在、家畜を対象に伝染病の予防や監視に策定する基本計画に必要な施設や機能を盛り込む。

動物由来とされる新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、人と動物の共通感染症対策や環境保全を一体的に考える「ワンヘルス」の理念が注目される。県は感染症の研究機関をみやま市の同大跡地に集約させ、ワンヘルス実践の中核拠点とする考えだ。

服部誠太郎知事はこの日の記者会見で「福岡県をワンヘルスの世界的な先進地に押し上げていきたい」と述べた。

(金子晋輔)

県は8日、家畜やペット、野生動物の衛生業務や研究を一元的に担う「動物保健衛生所」（仮称）をみやま市に開設すると発表した。来年3月に閉校する保健医療経営大の跡地に整備する。跡地には感染症などの調査研究を担う県保健環境研究所（太宰府市）の移転も決まっており、県は関係機関を集積させることで感染症の研究や専門人材の育成を推進する。

県が開設へ。ペットなども対象に

動物保健衛生所は、筑後市の筑後家畜保健衛生所を移転する形で設置。同衛生所は現在、家畜を対象に伝染病の予防や監視に策定する基本計画に必要な施設や機能を盛り込む。

動物由来とされる新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、人と動物の共通感染症対策や環境保全を一体的に考える「ワンヘルス」の理念が注目される。県は感染症の研究機関をみやま市の同大跡地に集約させ、ワンヘルス実践の中核拠点とする考えだ。

服部誠太郎知事はこの日の記者会見で「福岡県をワンヘルスの世界的な先進地に押し上げていきたい」と述べた。

(金子晋輔)

西日本新聞・朝刊（令和4年4月9日付）

2022年4月9日

福岡ワンヘルス協議会・事務局